

秋

白秋全集
25

童謡集

1

白秋全集 25 第一回配本(第Ⅱ期二五、三七卷・別巻二)

一九八七年一月八日 発行

定価三八〇〇円

著 者 北 原 白 秋

発行者 緑 川 亨

〒101 東京都千代田区一ツ橋二丁目
発行所 岩波書店

電話 〇三・二六四二二
振替東京六二六二四

落丁本・乱丁本はお取替いたします

目次

『とんぼの眼玉』

はしがき	．．．．．	セ
とんぼの眼玉	．．．．．	三
蜻蛉の眼玉	．．．．．	五
夕焼とんぼ	．．．．．	七
八百屋さん	．．．．．	八
お祭	．．．．．	九
のろまのお医者	．．．．．	三
ほうほう蛭	．．．．．	六
鳩の浮巢	．．．．．	七
金魚	．．．．．	六
雨	．．．．．	元

赤い帽子、黒い帽子、青い帽子	三
南京さん	三
曼珠沙華	三
ちんころ兵隊	三
とほせんぼ	三
りすりす小栗鼠	三
山のあなたを	三
ねんねのお鳩	三
赤い鳥小鳥	三
鳥の巣	三
なつめ	三
うさうさ兎	三
屋根の風見	三
かぜひき雀	三
あわて床屋	三
舌切雀	三
雀のお宿	三
物臭太郎	三

雉ぐるま・・・・・・・・・・・・・・・・三

『兎の電報』

はしがき・・・・・・・・二

兎の電報・・・・・・・・空

兎の電報・・・・・・・・空

鷺の小屋・・・・・・・・空

栗鼠、栗鼠、小栗鼠・・・・・・・・空

お人形焼く家・・・・・・・・九

月夜の家・・・・・・・・七

まるまるつぶろ・・・・・・・・三

とんからこ・・・・・・・・三

かやの実・・・・・・・・四

どんぐりこ・・・・・・・・五

真夜中・・・・・・・・六

雪のふる晩・・・・・・・・七

vi

白い鳥	六
白い木のかげに	六
蜂の子	七
肩ぐるま	七
栗と小栗鼠	九
ぼつぽのお家	九
げんげの畑	一〇

『まごあ・ぐうす』

はしがき	一七
母鷺鳥の歌	二一
まごあ・ぐうす	二七
駒鳥のお葬式	二九
お月夜	三三
天竺鼠のちび助	三三

木のぼりのお猿 二四

胡 桃 二五

孟 買 の 肥 満 漢 二六

六 片 の 歌 二七

一 時 二八

卵 二九

朝 焼 夕 焼 三〇

風 が 吹 き や 三〇

文 な し 三〇

フ ア ウ ス ト 国 手 三一

と こ と こ 床 屋 さ ん 三一

お 靴 の 中 に 三一

一 つ の 石 に 三二

コ ー ル 老 王 三三

雨、雨、行つちまへ 三四

花 壇 に 豚 三四

日 の 照 り 雨 三四

セ ン ト ・ ク レ メ ン ツ の 鐘 三五

荊棘のかげに	二八
お馬乗り	二八
小徑に娘	二九
月の中の人	二九
十人の黒坊の子供	三〇
お月さまの中のお仁が	三四
クリスマスが来やすわい	三四
べああ、べああ、黒羊	三五
蠟燭	三五
小つちやなテイ・ウイ	三六
三月、風よ	三六
お面持	三七
獅子と一角獣	三七
靴屋さん	三八
綺麗な頸巻	三九
何人何匹何囊	三九
飲むもの	四〇
かはいい小猫	四〇

雨模様 一五

ポウリイ、薬罐を 一五

南瓜つ食ひ 一五

ぼう、うおう、うおう 一五

三百屋 一五

お釘が滅れば 一五

二十四人の仕立屋 一五

蝸牛角出せ 一五

お針見つけたら 一五

風よ吹け吹け 一五

気軽な粉屋 一五

お籠の婆さん 一五

田舎漢 一五

素つ頓狂な南京さん 一五

鼻曲り 一五

あの丘のふもとに 一五

ゆりかごうた 一五

あたいの牝牛 一五

小びつちよの子供は	一五
ねんねこうた	一五
はしっこいヂヤツク	一六
蝸牛、でむし	一六
一列こぞつて	一七
蝸牛	一七
お俐巧さん	一六
おしやべり	一六
ハアトの女王	一六
コケコツコ踊	一七
でんでんむしむし	一七
お婆さんと息子	一七
てんたう虫	一七
暖かい麵	一七
ゴオサムの三俐巧	一七
氣ちがひ家族	一七
一つの樽に	一七
小ぢやな旦那さま	一七

デヤツクとナル	一六
トムトム坊主	一七
犬はぼうわう	一七
小さなお嬢ちゃん	一八
戴 ^{やぶいしや} 医者	一八
綺麗 ^{きれい} 好きのお神 ^{かみ} さん	一九
御婚 ^{ごこんれい} 礼	二〇
タツファイ	二〇
婆 ^{ばば} ア牛 ^{うし}	二〇
とつぴよくりん	二一
卵 ^{たまご} 売 ^う りませうと	二一
鵲 ^{かささぎ} が一羽 ^{いちは} よ	二二
これ、これ、小意 ^{こいき} 気な	二三
市場 ^{いちば} へ市場 ^{いちば} へ	二五
数 ^{すう} 学 ^{がく}	二五
眼 ^め	二六
ABC	二六
五月 ^{ごがつ} の蜜 ^{みつ} 蜂 ^{ばち}	二七

朝のかすみ	一七
かつこ鳥	一八
豆小僧	一八
蛙の殿御	一九
ロンドン橋	一九
ソロモン・グランデイ	二〇
世界中の海が	二〇
空はじめじめ	二一
一切空	二一
がぶがぶ、むしやむしや	二一
アアサア王	二二
天竺鼠は	二二
デヤック・スプラットと	二二
俺がお父は	二三
背骨曲り	二三
猫と王様	二三
がアがア、驚鳥	二三
火の中に	二三

おしまひ	二五
------	----

卷末に	二五
-----	----

『祭の笛』

はしがき	三七
------	----

祭の笛	三三
-----	----

1

ねんねのうた	三五
--------	----

ねんねのお国	三六
--------	----

ねんね唄	三七
------	----

こぬか雨	三九
------	----

お昼寝	四〇
-----	----

げんげ草	四一
------	----

浪の音	四二
-----	----

南の風の 二四三

ねんねの騎兵 二四四

夢買ひ 二四五

揺籠のうた 二四六

ねんねこ唄 二四八

田舎のうた 二四九

朝 二五〇

こんこん小山の 二五〇

涼風、小風 二五一

五月の声 二五三

田舎 二五四

跳ね橋 二五七

水はぢき 二五八

虹と仔馬 二五九

燕の歌 二六〇

乳いろ水いろ桃いろ 二六一

南の風は 二六二